



『 お腹の症状で悩んでいませんか？ 』

過敏性腸症候群（IBS）をご存知ですか？この疾患は、主にストレスが関係しており、下痢や便秘などのお通じの異常が数か月以上にわたって続く場合に疑われます。下痢型・便秘型・混合型・その他の4つのタイプがあり、日本人のおよそ7人に1人が当てはまると推定されています。そのタイプの中から、今回は、下痢型IBSについて、ご紹介いたします。

単純な下痢と大きく違うのは、先にも述べているストレスが主な原因になり、腹痛などお腹の症状をともなうことが特徴です。さらに、ひどい場合になると精神症状では、不眠と不安感、全身性症状でも、頭痛、頭重感、疲れやすさ、めまい感等の、様々な症状が現れ、生活にも大きく支障をきたすため、悪循環に陥ってしまうケースがあります。

たとえば、以下の経験はありませんか？

旅行先（試験の前・通勤や通学途中・大事な会議の前）で急にお腹が痛くなったり、下痢や腹痛を繰り返すようでしたら、ぜひ一度、消化器内科を受診することをお勧めいたします。

また、身近に同様の症状で悩んでいる人がいたら、ぜひ病院受診を勧めてあげてください。

症状を改善する治療があります。悩むより、早めの対処をぜひ！！

鹿児島厚生連病院
内視鏡検査科
木之瀬 真由美